(54) HEALTHY WEAR

(11) 3-90601 (A) (43) 16.4.1991 (19) JP

(21) Appl. No. 64-226163 (22) 31.8.1989

(71) KYUICHIRO INABA (72) KYUICHIRO INABA

(51) Int. Cl⁵. A41B9/12,A41B17/00//A61K35/78

PURPOSE: To provide a healthy wear promoting the metabolism of a person owing to the synergistic effect of various simples to support the prevention of aging phenomena and the treatment of senile diseases by immersing a fiber wear, etc., in a raw solution containing various simple raw materials, a stimulating agent, an effect-promoting agent, etc., heating and cooling the raw solution to subject the fibers of the wear to the absorption and settlement of the medical

ingredients.

CONSTITUTION: An underwear, hosiery or raw material for the wear is immersed in a raw material solution and subjected to repeated heating and cooling operations to allow the wear or raw material to absorb or settle the medical ingredients to provide the objective healthy wear. The raw solution comprises a concentrated solution prepared by adding aloe, garlic, water oat, field horsetail and sargasso, respectively, to a spring water and subsequently boiling out the water to give a solution amount of 80%, a calcium or sodium ion-containing mineral water, a stimulating agent and an effect-promotiong agent (e.g. ginger solution).

(54) WEAR ARTICLE

(11) 3-90602 (A) (43) 16.4.1991 (19) JP

(21) Appl. No. 64-226966 (22) 1.9.1989

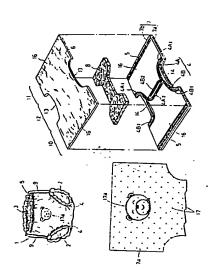
(71) UNI CHARM CORP (72) HIRONORI NOMURA(2)

(51) Int. Cl⁵. A41B13/00,A61F13/15

PURPOSE: To provide a figured wear article not requiring a figure on the outer surface of a back sheet to enable the reduction of a cost for the figure by adhering the back sheet to a third member with a dot adhesive agent and simul-

taneously displaying the figure with the dot adhesive.

CONSTITUTION: For example, a dot adhesive having a color different from the ground color of a substrate is applied to either of the facing surface of a back sheet 7 (e.g. that comprising a shrinkable and transparent non-woven fabric) and a third member comprising a flexible plastic film 7b to form a dot adhesive agent group 17 and a figure element 17a, followed by adhering the core 8 to the top sheet 6 to provide the figured wear article.



(54) WEAR FOR INSULATING BABY

(11) 3-90603 (A) (43) 16.4.1991 (19) JP

(21) Appl. No. 64-226601 (22) 31.8.1989

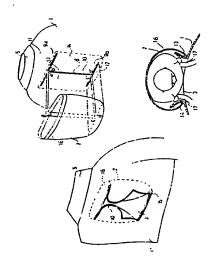
(71) ADOBITSUKU K.K.(1) (72) YOSHIKO OKAMOTO

(51) Int. Cl5. A41D3/00

PURPOSE: To provide the subject wear enabling to thermally insulate both a baby and a wearing women without forming a space between the baby and the wearing women by disposing a bag and an opening on the front surface of the main body of the wear, communicating the bag with the wear main body through the opening and disposing a neck-passing section for the baby at the upper portion of the bag.

CONSTITUTION: A bag 2 and an opening 3 are formed on the front surface of a wear main body 1 detachably and openably, respectively, and the the bag 2 is communicated with the wear main body 1 through the opening 3. A neckpassing section 16 for upwardly passing the neck portion of the baby is disposed at the upper portion of the bag 2 and, if necessary, a cover is openably attached

to the neck-passing section 16, thereby providing the objective wear.



⑩ 日本国特許庁(JP)

መ特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報(A) 平3-90602

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

母公開 平成3年(1991)4月16日

A 41 B 13/00 A 61 F 13/15 6606-3B

6606-3B 6606-3B A 41 B 13/02 G

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全5頁)

会発明の名称 着用物品

> 2044 顧 平1-226966

顧 平1(1989)9月1日 ❷出

の発 明 村

愛媛県伊予三島市下柏231 錏

包発 明 伊賀 上 隆 光

裕

愛媛県川之江市金生町下分向山18-60

@発 井 康司 上

愛媛県宇摩郡土居町上野3496-2

ユニ・チヤーム株式会

愛媛県川之江市金生町下分182番地

社

弁理士 白浜 吉治 1990代 理─

1.発明の名称

着用物品

2. 特許請求の範囲

(1) トップシートと、バックシートと、該両シー トの間に介在させた第3の部材とを含む着用物品 であって、前記バックシートを透視可能な材料で 構成し、はバックシートと前記第3の部材とを、 これらの対向面の一方にこれらの地色と異なる色 を有する所与間隔で付着したドット接着剤群で接 合するとともに、所与領域における鉄ドット接着 剤群の各ドットの付着間隔を他の領域のそれより も密にすることで表示要素を函成し、放表示要素 を前配パックシートの外面から通視することがで きる前記物品。

- (2) 前記パックシートが繊維不識布から、かつ、 前記第3の部材が柔軟性プラスチックフィルムか らそれぞれなっている請求項1配敵の物品。
- (3) 前記線線不機市および前記プラスチックフィ ルムが仲鎔弾性を有する請求項2配数の物品。

3.発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、差用物品に関し、さらに詳しくは、 幼児用トレニングパンツ、オムツなどの着用物品 であって、その構成部材の内面にドット接着剤群 で西成した表示要素を駄物品の外面から透視する ことができるものに関する。

(従来の技術とその課題)

従来、たとえば、使い捨てオムツにおいて、吸 ・収性コアをバックシートに固定するため、駄コア を包んだティシュペーパーに連続する多条のホッ トメルト型接着剤を競布することではバックシー トと肽ティシュペーパーとを抜合している。しか し、このようにすると、接着剤の飽布量が多くな って不経済であるうえ、バックシートやトップシ ートとして伸縮弾性材料を使用する必要がある場 合、その仲鎔弾性および柔軟性を阻害する。

一方、幼児用使い物でオムツにおいては、バッ クシートの外面に幼児らが興味をそそるようなキ ャラクターなどの種々の図柄を印刷したものがあ

特閒平3-90602(2)

る。しかし、こうすると、それだけ工程が増えて コスト高になる。

本発明の主たる目的は、トップおよびバックシートを有し、はバックシートに第3の部材を固定するための接着剤を利用して前配図柄などの表示要素をはバックシートなどの内面に超成し、これを外面から通視することができる着用物品を提供することにある。

(理難を解決するための手段)

前記目的を達成するための本発明物品は、トップシートと、バックシートと、該阿シートの関に 介在させた第3の部材とを含む着用物品を前提と している。

本発明物品の特徴とするところは、前配パックシートを通視可能な材料で構成してある。 さらに、このバックシートと前配第3の部材とを、これらの対向面の一方にこれらの地色と異なる色を有する所与間隔で付着したドット接着倒群で接合するとともに、所与領域における数ドット接着削罪の各ドットの付着間隔を他の領域のそれよりも

一などの鍵々の図柄としての表示要素を画成してあるから、連視可能なバックシートの外面からは表示要素を透視することができる。

この派視底すなわち汲示要素の鮮明度は、バックシートの可視光線透過率、 該表示要素を画成するドットを着剤群の色・ドットの分布密度などによるが、バックシートが、 従来、 使い 捨て オムッなどに用いられているたと たば目 付約10~408/a² の線線不線 布の場合、 一般にかすんで見えて和らかい感じを与える。また、 変示要素を画成する密なドット接着剤群以外のドット接着剤群は確であってこれらがバックシートの外面から透視されたくい。

安示要素は、これを曖昧するドット被看剤料の ドット間隔・配置を変えることにより、種々のデ ザインを選択することができる。

バックシートに仲紹弾性を有する縁無不縁市および第3の部材に仲譲弾性を有するプラスチックフィルムを用いることにより、物品を身体に弾性的に密着させることができる。

密にすることで要示要素を函成してある。これに よって、この表示要素を耐配バックシートの外面 から通視することができるようにしてある。

実施例においては、前記パックシートを縁縮不識市から、かつ、前記第3の部材を柔軟性プラスチックフィルムからそれぞれ形成してあることが
打ましい。さらには、これらバックシートおよび
第3の部材が仲紹弾性を存するものを用いてある
ことが好ましい。

(作用、効果)

前記構成を有する本発明物品においては、バックシートと第3の部材との全ての接合をドット接着剤群でなし、各ドットが原与関隔を有するから、バックシートおよび第3の部材が伸縮弾性および優れた柔軟性を有している必要がある場合、その仲編弾性および柔軟性が狙害されることが少ない。

また、ドット接着剤群が色を有するが、所与領域における放接着剤群の各ドットの付着問題を他の領域のそれよりも密にすることで、キャラクタ

放送のように、本発明物品によれば、ドット技 着剤群でバックシートと第3の部材との総合をな すとともに表示要素を画成するから、バックシー トの外面に缺衷示要素のような図柄などを印刷す る必要がなく、コストを低減することができる。

(実施例)

図面を参照して、本発明物品の実施例を説明すると、以下のとおりである。

第1図は、物品1の斜視図を示す。物品1は、 即周り部2と、限(例)周り部3とを有し、それ ぞれ傑性部材4、5を取り付けてある。

第2図は、物品1の分解斜視図を示す。物品1は、トップシート6と、バックシート7と、マットまたはシート状のコア8と、歯配弾性部材4、5とから構成してある。トップおよびバックシート6、7の前後区域10.11の間に位置する股下区域12の両側線には前配脚関り第2を形成する凹欠線13.14を設けてある。トップシート6は伸卸性不識市から、かつ、バックシート7はトップシート6と両案材の仲額性不識布7*の内面に設けた後

特別平3-90602(3)

配ドット接着剤群17で間欠的に接合したプラスチ ックフィルム7bとから、それぞれ 皮してある。 フィルム7bは、トップおよびバックシート6,7 の素材である不識市よりも伸縮性が良く伸縮弾性 後力が高い。バックシートでの内面にはこれに間 欠的に設けたドット接着解析(図示せず)でトッ プシート6およびコア8を接合してある。このよ うに個欠的に接合してあるのは、トップおよびバ ックシート6、7ならびにフィルム7bの仲舘性 や、これらシートおよびフィルムからなる生地全 体の柔軟性を狙害しないようにするためである。 トップおよびバックシート6、7の股下区域12 と、前後区域10。11の膜周り16には、動周りおよ び股周り弾性部材4、5をそれぞれ配置してあ る。脚周り弾性部材4は、それぞれ複数糸状の、 第1部材4Aと、第2部材4Bとから構成してある。 第1および第2部材4A.4B は、それらの肉ぬ近傍 部を各四欠線13,14 の中央近傍で交差せしめてこ の交差部から外側へ延びる部分4A..4B. をトップ および/またはバックシートの内面に基状の凹欠

層体の関係線をヒートシール手段 9 で接合することなく、 従来の関数型の使い捨てオムツのように、 接区域 11の 同僚にテープファスナーを取り付けて、これで腰周り 16の 再像を締結するようにすることもでき、 図示例に 展定されるものではない。

トップおよびバックシート 6 、7 としての不識 市は充分な被透過性を有する目付 10~40g/e*の縁 雌ウエブを、コア 8 はフラッフパルブと吸水性ポ リマー粒子との組合成形物を、フィルム 7bはポリ オレフィン系の樹脂で製膜したものを、かつ、弾 性部材 4 、5 は 1 本以上の糸状またはリボン状の 天然または合成ゴムなどを、それぞれ使用するこ とができる。

こうした物品 1 は、たとえば、特願平 1 - 1672 24に開示されている製造方法で製造することがで きる。

第3因は、バックシート7の外層を構成する不識か7aの一部の内面の平面図を示す。不識か7a は、実質的に白色の合成繊維からなり、可視光線 疑13.14 に泊って點避剤(図示せず)を強布して 固定するとともに、中央部分 4Aェ,4Bェ をそれらシ ート 6 、 7 およびコア 8 のいずれの部材にも固定 することなくコア 8 の中央区域下面に位置せしし てある。中央部分 4Aェ.4Bェ の間隔はコア 8 の大き さや解性などに応じて適宜になすことができる。 また、中央部分 4Aェ,4Bェ は、実施例のようにし また、中央部分 4Aェ,4Bェ は、実施例のようにし よいし、バックシ は別体の弾性部材を使用してもよいし、バックシ ート 7 に固定してもよい。

透過率が約10~50%を有する。不機布7aの内面の ほぼ全域には、これにバックシート7の内層を構 成する前記フィルム7bを接合するための、白色以 外の色、たとえば、青、緑、紫、赤、黄などの色 を有するドット接着剤(ホットメルト型のもの) 17を所与個語で付着してある。

本発明の記述において、各ドット接着剤17をそれぞれ単数で表現するときには、単にドットということがあり、かつ、各ドット接着剤17を全体として表現するときには、ドット接着剤群という。

不機布1 cの内面の所与領域、たとえば、前記物品1の前部または後部の一定領域におけるドット接着削却の各ドット17の個隔を他の領域のそれよりも密にすることで、図示例では、安示要素17 a として、酸の類の特徴部分の倫郭を戯画的に直成してある。安示要素17 a は、その他の動物のキャラクター、図例、配号などであってもよい。既17 b とこくルム7 b とを聞欠的に接合してある。

こうしたドット接着剤群は、不機布7mに対向す

特閒平3-90602(4)

るフィルム 7 bの内面に設けてもよいし、またフィルム 7 bを用いない場合には不機市 7 aに対向する向記コア 8 の内面に設けてもよい。この点についてさらに述べると、本発明においては、フィルム7 b、前記コア 8、践コアを包むティシュペーパー(図示せず)などの、前記トップシート 6 および不過市 7 a 以外の部材を第3の部材として規定しており、この第3の部材と不適布 7 a との対向面の一方にドット接着何群を設けることを不可欠要件とする。

第4図は、前記ドット接着例群を設けるための 装置の機略側面図を示す。第5図は、鉄袋設ける 数30内にはかったがある。タンク30内には加熱を 状態の概略斜視図を示す。タンク30内には加熱を がしたホットメルト型の接着例27を収容し、 か21を介して所年量の鉄接着例を伝写ロール32に 転写し、鉄転写ロールで鉄接着例を不嫌あ7aに転 写するようにしてある。ロールコータ31の周面に は不確布7aに転写すべきドット接着例群のバター

7・・・・・・・ バックシート

8..... コア

17・・・・・・ ドット接着剤

17a····· 表示要素

代理人弁理士 白 祆 吉 :



ンに相当する接着相級み取り用の孔群を有する。 したがって、ロールコータ31から転写ロール32へ の接着剤の転写は、不識布7aに転写すべきドット 接着剤群に相当するパターン17bでなされるとと もに、酸パターンが転写ロール32で不識布7aに転 写されることになる。

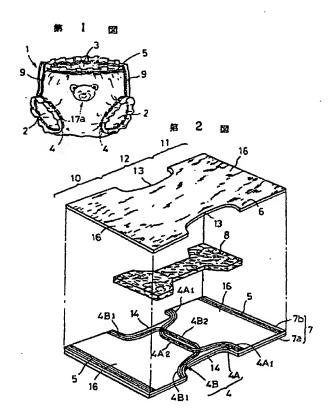
こうしてパターン17b すなわちドット接着例群を取けた不識布7aをロール33を介して移送し、ドット接着例群の面をロール34を介して移送するフィルム7bに圧接して接合するようにしてある。

4.図面の簡単な説明

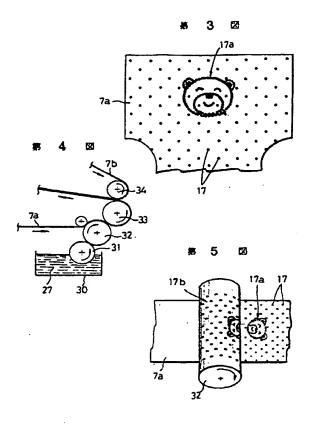
図面は本是明物品の実施例を示すもので、第1 図は斜視図、第2図は分解斜視図、第3図はバックシートにドット接着剤群を設けた一部平面図、 第4図はバックシートにドット接着剤群を設ける ための鞍壁の概略傾面図、第5図は敲鞍型中の転 写ロールでバックシートにドット接着剤群を設ける 3 は 施の斜視図。

1 物品

6・・・・・・・ トップシート



特閒平3-90602(5)



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-090602

(43) Date of publication of application: 16.04.1991

(51)Int.CI.

A41B 13/00 A61F 13/15

(21)Application number: 01-226966

(71)Applicant: UNI CHARM CORP

(22)Date of filing:

01.09.1989

NOMURA HIRONORI (72)Inventor:

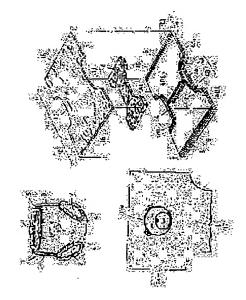
IGAUE TAKAMITSU INOUE YASUSHI

(54) WEAR ARTICLE

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a figured wear article not requiring a figure on the outer surface of a back sheet to enable the reduction of a cost for the figure by adhering the back sheet to a third member with a dot adhesive agent and simultaneously displaying the figure with the dot adhesive.

CONSTITUTION: For example, a dot adhesive having a color different from the ground color of a substrate is applied to either of the facing surface of a back sheet 7 (e.g. that comprising a shrinkable and transparent non-woven fabric) and a third member comprising a flexible plastic film 7b to form a dot adhesive agent group 17 and a figure element 17a, followed by adhering the core 8 to the top sheet 6 to provide the figured wear article.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

Date of sending the examiner's decision of rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japan Patent Office